

福祉体験講座

ボランティアセンターでは、市内の小中学校での「総合的な学習の時間」やPTA主催による「体験型福祉講座」などに協力しています。地域での支えあい活動と心のバリアフリー推進のため、ボランティア団体、地区社協などと一緒に児童・生徒の皆さんへの福祉体験を支援しています。

誰もが地域の中で安心して暮らしていけるよう、障がいや病気について生徒一人ひとりが学びました。



中部小学校



道野辺小学校

それぞれグループに分かれ、体験しました！



車いす



アイマスク



高齢者疑似体験



手話



点訳



高齢者についてのお話

協力

ゆうゆう四季の会、手話サークル「みどりの会」、鎌ヶ谷点訳友の会
中部小学校・道野辺小学校の保護者の皆さん

ボランティアセンター

通信

総合福祉保健センター5F
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日：午前9時～午後4時

ボランティアまめ知識

無理をしない
健康と体調は全ての基本

福祉体験講座開催状況

No.	年度	依頼先	参加児童(人)
1～8	20～25	東部小、初富小、五本松小	636
9	26	東部小(5年)	90
10		中部小(5年)	162
11		初富小(5年)	85
12	27	中部小(5年)	132
13		北部小(5年)	51
14		初富小(4年)	85
15	28	中部小(5年)	142
16		道野辺小(5年)	118
総合計			1,501

おめでとうございます

鎌ヶ谷ボランティアサークル たんぼぼ 平成28年度厚生労働大臣表彰

永年の福祉分野でのボランティア活動の功績をたたえ、厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。

“鎌ヶ谷ボランティアサークル たんぼぼ”は、高齢者施設の清掃や利用者さんの手伝い、福祉施設での保育や行事の手伝いなど、施設ボランティアグループとして昭和60年に発足しました。現在は各福祉施設からの依頼による布製品の作成、玩具・日用品(布製品)の制作、福祉健康フェアでは手作り品の販売もしています。なかでも、知恵や工夫がいっぱいの手作りおもちゃは好評です。

現在会員は12名。発足から活動内容が変わりましたが、月2回の活動日は楽しく活動しています。



たんぼぼのみなさん

シニア・ピア・なごみ 視察

札幌市立大学看護学部 老年看護学領域 中田 亜由美助手

私は、札幌市立大学の教員として、元気な高齢者がボランティアとしてまちの人々の健康を支え、ボランティアの高齢者たちもボランティアをすることで健康に生き生きと生きられる仕組みを作ろうと研究しております。国内外の研究論文や文献を探しておりましたところ、「シニア・ピア・なごみ」が活動していることを知り、鎌ヶ谷市社会福祉協議会を介しつないでいただきました。待ちに待った見学では、特別養護老人ホーム 初富の里にて、みなさんが生き生きと傾聴する姿と傾聴を受けている方の笑顔を見学することができました。傾聴ボランティアをしているのは「話すことが好きだから」、「何かの役に立てるかなと思って」など、謙虚にお話しされておりましたが、地域包括ケアの担い手として、施設や個人宅に訪問しての傾聴活動は、住みよい地域社会をつくる一助としての素晴らしい活動だと思いました。本当にありがとうございました。



友愛ボランティア お礼と報告

10月2日(日)第39回チャリティバザーが開催されました。

バザー売上金と寄付金は、824,654円でした。この収益はひとり暮らしの高齢者へのお弁当作りに役立っています。市民の皆様のご支援とご協力ありがとうございました。



お知らせ

平成28年度 ボランティア活動スキルアップ講座
市民ボランティア体験学習(後期)

平成29年2月開催を予定しています。詳細は市の広報1月号、鎌ヶ谷市社会福祉協議会ホームページ等でご案内いたします。

集めてね!

ボランティアグループや施設で使用します。ご協力お願いいたします。
・ウエス用布(Tシャツ、ゆかた、シーツなど木綿の布)
・アクリル毛糸
・花の苗や種
・使用済み切手(磁気カード回収は終了しました)